

平成28年1月20日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

石 井 正 三

平成27年度PTSD対策専門研修事業「大規模災害対策コース（一般医療関係者）」について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、金吉晴 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所成人精神保健研究部長より小職宛に、標記の研修について協力方依頼がありました。

本研修は、対象者を大規模災害時に実際に地域での医療に当たる可能性のある内科医師・外科医師・看護師等として、大規模な災害時に被災者に対してプライマリケア・身体科などに携わる医師・医療従事者が、こころのケアに理解を示し、対応できるようにプログラムを組んであるとのことです。平成28年2月19日に東京都内で予定しております。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会関係者への周知方につきご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。

追って、お申し込みは、別紙募集要項をご確認のうえ、国立精神・神経医療研究センターホームページ内の「研修・セミナー一覧」にある「PTSD対策専門研修C. 大規模災害対策コース(一般医療関係者)」内にリンクのある申し込みページ (<http://www.ptsd-kenshu.org>) よりお願いいたします。

なお、医師会員の先生は、推薦者の欄に所属医師会名を記載していただければ、推薦状は不要とのこと。また、申し込み期限は2月4日ですが、期日を過ぎても会場に空きがあれば参加を受け付けるそうですが、お申し込みはなるべく早めをお願いいたします。

平成 28 年 1 月 14 日

日本医師会 常任理事  
石井正三先生 御机下

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて国立精神・神経医療研究センターでは、昨年度に引き続き、厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による「PTSD対策専門研修事業」として、大規模災害対策コース（一般医療関係者）の研修を開催致します。

つきましては、是非とも貴会員向けに本研修についてのご周知を頂きたく、茲に御依頼申し上げます。

募集要項は <http://www.ncnp.go.jp/training/study.html> にも掲載しております。

対象は医師もしくはコメディカルの方々です。なお医師会からのご紹介の希望者は、期日を過ぎましても会場定員に空きがあれば受け付けたく存じます。

また、貴会員につきましては推薦状を不要とさせていただきます。申込の際、申込フォームの推薦者欄にご所属医師会名をご入力くださいますようお願いいたします。

どうか宜しくお願い致します。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所 成人精神保健研究部長

金吉晴 拝



## 平成 27 年度 PTSD 対策専門研修事業 B. 大規模災害対策コース（一般医療関係者） 募集要項（修正版）

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、大規模な災害時に被災者に対してプライマリケア、身体科などに携わる医師、医療従事者が、同時にこころのケアに理解を示し、対応できるようにプログラムを組んであります。東日本大震災の経験を踏まえて、災害時に一般的に起こりやすいトラウマ反応に対する必要な知識を習得し、さらに WHO 版の災害時の「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」についてもお伝えしていきます。PFA は災害だけでなく、犯罪被害、事故などのトラウマ被害者に対しても実施できる、汎用性の高いスキルです。

この機会を積極的に活用されて、災害に備えるとともに、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

### 1. 目的

自然災害被災者の心理的トラウマに関する理解を深め、一般的な医療行為とともに行える精神的ケアの知識を得、対応スキルを習得する。

### 2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域での医療にあたる可能性のある内科医師、外科医師、看護師等。

### 3. 研修日時・場所

平成 28 年 2 月 19 日（金） 9 時 30 分～17 時

フクラシア東京ステーション 会議室 L（〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5F）

### 4. 講義内容

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

長 純一（石巻市立病院開成仮診療所・石巻市包括ケアセンター）

川名 典子（杏林大学医学部付属病院）

時間割り：（別紙参照）

### 5. 定員 75 名

### 6. 受講料 なし

## 7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」 (<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 B. 大規模災害対策コース（一般医療関係者）」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。



または右の 2 次元バーコードより、申し込みページへアクセスできます。

### 【注：推薦状について】

ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効となります。なお、お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。

推薦状の送り先は、下記問い合わせ先です。（推薦状の最終締切 2 月 11 日（木）当日消印有効）

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

## 8. 受講願書受付期間

平成 28 年 1 月 8 日（金）～平成 28 年 2 月 4 日（木）

（途中で定員に達した場合は締め切らせていただきます。）

## 9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

## 10. その他

（1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。

（2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。

（3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。

（4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

（5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。

（6）当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

## 11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当（丸山）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: [ptsd\\_seminar@ncnp.go.jp](mailto:ptsd_seminar@ncnp.go.jp)

※ お問い合わせはメールでお願いいたします。

また、メールでの件名は、「B.大規模災害対策コース（一般医療関係者）」としてください。

平成27年度 「こころの健康づくり対策」事業

## PTSD 対策 専門 研修

B.大規模災害対策コース（一般医療関係者）

於：フクラシア東京ステーション 会議室L

### <時間割り>

日付	時間	講師	テーマ
2月19日 (金)	9:30	<開 講>	
	1 限目 (9:40~11:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の心の反応 総論
	2 限目 (11:10~12:30)	金 吉晴・大沼 麻実 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の WHO 版 PFA (心理的応急処理：サイコロジカル・ ファーストエイド) 概論
	12:30~ 13:40	<休 憩>	
	3 限目 (13:40~15:00)	長 純一 〔石巻市立病院開成仮診療所 ・石巻市包括ケアセンター〕	災害時の身体医療と心のケア
	4 限目 (15:10~16:30)	川名 典子 〔杏林大学医学部付属病院〕	大規模災害時の心のケアにおける 一般医療職の役割
	16:30~17:00	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	17:00	<閉 講>	